



インプラント埋没手術に伴う不自由さ、痛みの程度、およびその継続期間は臼歯の抜歯と同じくらいと考えてください。

埋没手術は局所麻酔下でおこないます。
顎骨（がっこつ）を露出し、そこにインプラントを埋入し傷を縫合します。

やがてインプラントは周囲の骨と結合し、安定します。
インプラントと骨が結合するまでの間、定期的に検診をおこない、インプラントの状態をチェックします。
約6～24週間でインプラントは周囲の骨と完全に結合されます。
その後にヘッド部を装着して手術をおこないます。



STEP01 診断と治療計画

レントゲンなどによって十分な診断の後、インプラント治療に関する説明を受けます。
インプラント治療は専門のトレーニングを受けた歯科医師のみがおこないます。

STEP02 インプラント手術

チタン製の小さなネジのような形状のインプラントを局所麻酔で顎の骨の中に埋め込みます。



STEP03 インプラントと骨がくっつくのを待つ

インプラントと骨がしっかりとくっつくまで約6～24週間待ちます。
この期間、一般的にはインプラントの上に仮歯を入れておきます。

※骨の状態など、様々な条件により異なります。

STEP04 歯の装着

ここで人工の歯を取り付けます。

インプラント治療は終了後も大切です。

インプラント治療の終了後はホームケアが重要です。
正しい歯磨きと半年に一度は定期健診を受けましょう。
新しい歯を大切に長持ちさせ、充実した生活を続けるためにもアフターケアが重要です。

